

百読あれ

新入生向け企画

Apr., 2023~

新入生向け企画の『百読あれ』では、各学科に関連する読みやすい本を100冊集めて展示しています。今回の『百読あれ』は、「新入生におすすめしたいこの1冊」と銘打って図書館広報誌JavaLa(ジャバラ)とコラボしています！図書館3Fに展示されていますので、ぜひ手に取ってみてくださいね。ここでは、『百読あれ』の中から10冊をピックアップしてご紹介します。

『経済ってなんだ？』

世界一たのしい経済の教科書』

山本御稔著

おじいちゃんと孫の対話形式となっているので、幅広い年齢層で自然に経済の基本が学べていけそうです。

『行動経済学 (サクッとわかるビジネス教養)』

阿部誠監修

「行動経済学」はビジネスではもちろんのこと、私たちの非合理的な側面を知るためにもとても役立つ学問です。

『星野リゾートの教科書』

サービスと利益両立の法則』

岡本裕一朗著

飛躍し続ける星野リゾート。その戦略は奇をてらうものではなく経営学の理論(教科書)をもとに考案されたものです。

『アフターコロナのマーケティング戦略』

最重要ポイント40』

足立光, 西口一希著

コロナで顧客のニーズが変わったのではありません。変化が加速する今、それに対応できる柔軟さが重要です。

『アスリート×ブランド : 感動と興奮を分かち合うスポーツシーンのつくり方』

長田新子著

企業のブランド価値とスポーツ、互いを高めるために著者が経験したなかで大切にしてきたことを伝えてくれます。

『e スポーツ地方創生』

日本における発展のかたち』

寛誠一郎著

地方創生を実現させるべく、日本でも注目され始め環境が整いつつあるeスポーツに着目。その可能性を探ります。

『物語でわかる AI 時代の仕事図鑑』

竹内一正著

近い将来AIに置き換えられたあらゆる場面の物語が綴られています。AIが仕事にどう関わってくるかをイメージしやすくなります。

『図解これだけは知っておきたい』

AI(人工知能)ビジネス入門』

三津村直貴著

皆さんはAIについてどのくらい知っていますか？人工知能のこれまでの歩みを追いつつながら、わかりやすく説明されている1冊です。

『メタバース革命』

バーチャル経済圏のつくり方』

動く城のフィオ著

メタバースの世界を知らなくてもその世界を感じられる1冊。「バーチャルで生きる」選択肢を広げたい！著者の思いが伝わります。

『大学生のための動画制作入門』

言いたいことを映像で表現する技術』

黒岩亜純, 宮徹著

スマホの普及で変革が起きている映像制作。教育現場でも数少ない、きちんとその手法(基礎)が学べる1冊となっています。

